

令和7年度 福井県立道守高等学校 通信制 スクール・ポリシー

スクール・ミッション【使命】

県内で唯一の公立通信制高校として、多様な学習形態を活用し、個別最適な学びを支援、基礎的な知識・技能の修得に取り組む。また、様々な教育活動を通して、共生・共助する心と力を磨くとともに、社会性や職業観を醸成し、社会に積極的に参画できる人材の育成を目指す。

校訓

- (1) 誠実で健康な人となる
- (2) 勤労を尊び責任を重んずる人となる
- (3) 自主性に富み、進んで社会に貢献する人となる
- (4) 個性と能力を伸ばし心の豊かな人となる

カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

- (1) 本校通信制の課程は、新中卒生以外に過年度生や転編入生が多いのが特徴である。
働きながら通学する生徒や不登校や相談室登校の経験者も多いため、以下の3つの学習形態を導入する。
ア 日曜スクーリング：全生徒が受講する授業
イ 月曜スクーリング：3年間での卒業（3修）を希望する者および1，2年生の必修教科目を修得できなかった生徒のために開講される授業（年間14単位まで）
ウ 水曜学習支援：個々の生徒の学力に応じた個別指導
- (2) 本校では前籍校の単位や高等学校卒業程度認定試験（旧大検）、実用英語技能検定・日本漢字能力検定などの技能審査の結果を本校の卒業に必要な単位として認定する
- (3) 教育課程の異なる学校からの転編入生に対応するため、いくつかの講座の中から選択できるように工夫する。1，2年次には必須教科科目を、3，4年次には専門科目および選択科目を配置し、生徒の多様な能力・適性・進路に対応した知識・技能を習得できるよう講座を編成する
- (4) 多様な進路に応じたキャリア形成の支援のため、進路オリエンテーションや外部講師による職業講話、就職進学ガイダンス等を適切な時期に設定する

アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

- (1) 自己実現に強い意欲があり、将来の目標に向かって自主的に学び続け努力できる生徒
- (2) 多様な価値観を尊重しながら相手を思いやり、他者と協力して活動に取り組める生徒
- (3) 社会に高い関心を持ち、社会規範を遵守しながら社会に参画する意思がある生徒